

令和5年度 第1回 帯広市健康生活支援審議会 議事録

日 時：令和5年10月25日（水）

19：00～19：30

場 所：市役所本庁舎10階 第6会議室

（事務局）

本日はお忙しいところ「帯広市健康生活支援審議会」にご出席いただきましてありがとうございます。審議会開催にあたりまして、池原副市長より挨拶を申し上げます。

（池原副市長）

本日は、大変お忙しいところ、夜分にもかかわらずお集まりいただき、誠にありがとうございます。皆様には、日頃から、本市の保健福祉行政の推進にご尽力・ご協力をいただいておりますことこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、本年5月に、新型コロナが5類感染症へ移行した以降も、感染者は発生し続け、季節性インフルエンザも収束してはおりませんが、人々の移動が活発になり、各種イベントも開催されるなど、様々な分野で、日常を取り戻しつつあります。

そのような中、引き続き、必要な感染対策は継続し、誰もが安心して、健やかに、いきいきと暮らせる地域づくりを進めてまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本日は、地域福祉計画とアイヌ施策推進計画の進捗状況や令和4年度決算などについて、ご審議いただきます。何卒、活発な審議をお願い申し上げまして、私の挨拶といたします。

どうぞ よろしくお願ひ申し上げます。

（事務局）

続きまして、2月以降、委員3名に異動がありましたのでご紹介させていただきます。はじめに、一般社団法人帯広市医師会こぼやしこうじゆの小林光樹委員が退任され、その後任として就任いただきました、山並やまなみ秀章様です。山並様は、高齢者支援部会の所属となります。

次に、一般社団法人十勝歯科医師会なりたやすひろの成田安弘委員が退任され、その後任として就任いただきました、西本毅士様です。西本様は、児童育成部会の所属となります。

次に、帯広市老人クラブ連合会の野水ミツ子のみず みつこ委員が退任され、その後任として就任いただきました、末永敢行様です。末永様は、高齢者支援部会の所属となります。

なお、委任状につきましては3名とも既に交付済であり、任期につきましては他の委員の皆様と同じく令和6年8月24日までとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

1 開会

（事務局）

それでは、ただいまより、令和5年度第1回「帯広市健康生活支援審議会」を開会させていただきます。

本日の審議会には、審議会委員23名中21名の皆様のご出席をいただいております。本審議会は、審議会条例第7条第3項により成立しております。なお、委員の皆様のご紹介につきましては、お席の前の表示と、郵送にて事前送付いたしました委員名簿により、ご了承願います。

次に、本日の議題についてであります。会議次第のとおり予定しております。

では、本日使用する資料について、確認させていただきます。

- 資料1 令和4年度 第3回帯広市健康生活支援審議会議事録
- 資料2 帯広市健康生活支援審議会委員名簿
- 資料3 第三期帯広市地域福祉計画 令和4年度進捗状況報告書
- 資料4 第三期帯広市アイヌ施策推進計画 令和4年度事業実績
- 資料5 令和4年度 決算状況
- 資料6 令和4年度 主要な施策の成果
- 資料7 座席表

以上であります。資料が不足している方がいらっしゃいましたら、お知らせください。

それでは、会議に入らせていただきます。以後の進行につきましては、稲葉会長にお願いいたします。

(会長)

議長を務めさせていただきます稲葉でございます。議題に沿って進行させていただきます。

はじめに議題の(1)「議事録の確認」についてであります。お手元の資料1前回の審議会の議事録をご確認いただきたいと思います。この議事録は、この場でご確認いただいた後、公開される予定になっております。議事録につきまして、皆様に事前にお送りしておりますが、これにつきまして、何かご質問ご意見はございますか。

【質疑応答なし】

(会長)

よろしいでしょうか。では、ご承認いただいたということで、そのように公開させていただきます。

続きまして、議題の(2)「第三期帯広市地域福祉計画 令和4年度進捗状況報告」を議題いたします。事務局、説明願います。

(事務局)

資料3 帯広市地域福祉計画の進捗状況をご覧ください。

第三期帯広市地域福祉計画につきましては、令和元年度、本審議会においてご審議いただき、計画を策定し、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間として開始されたものでございます。

1ページをご覧ください。この計画は、「地域共生社会」の実現に向けた取り組みを進めることを目的とし、社会福祉法第107条の規定に基づく市町村地域福祉計画に位置付けられております。

2ページは、第七期帯広市総合計画、福祉の各分野計画と地域福祉計画との相関図となっております。

3 ページには、計画の基本理念、基本目標を、4 ページには、その基本目標と基本方向及び主な施策の体系を表しております。

続いて、5 ページをご覧ください。本計画の進捗状況については、23 の主な施策ごとに評価を行います。「1 評価方法」にありますとおり、関連する事務事業を所管する担当課が、それぞれの事業の取り組み状況を評価し、総合化して、その施策を評価します。

「2 評価の総合化」にて記載のとおり、その施策を担当する複数の課の評価を1 つにまとめて総合化し、目標に向かって、

「A 順調に進んでいる」

「B 概ね順調に進んでいる」

「C さらに進捗が必要」の3段階で評価しています。

6 ページをご覧くださいますと、主な施策ごとの評価を表をご覧くださいいただけます。23 施策の評価の内訳は、6 ページ下段にありますとおり、「A 順調に進んでいる」13 個、「B 概ね順調に進んでいる」9 個、「C さらに進捗が必要」1 個となっております。C 評価となっている1 件については、制度の周知不足及び新型コロナウイルス感染症の影響から、申請件数の減となったことなどから、そのように評価しているところです。

7 ページには計画の目標値の進捗状況を記載しております。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、地域ボランティア登録者数は、令和3年度からは微増しているものの、活動機会の制限等の影響から従前程度までは伸びておりません。

個別課題の検討会議の開催回数については、関係機関が連携しながら、様々な課題を抱える方たちを支援する体制づくりが進んできことで目標を上回る結果となっております。

8 ページ以降に、各施策の取り組み内容や評価、課題と取り組み方向を記載しております。時間の関係上、個々の施策の説明は割愛いたしますが、この評価、課題を踏まえて、各施策に取り組んでまいります。

説明は以上です。

(会長)

ただいまの件につきまして、なにかご質問などありますでしょうか。

【質疑応答なし】

(会長)

意見などが無ければ、「第三期帯広市地域福祉計画 令和4年度進捗状況報告」を終了いたします。

続きまして、議題の(3)「第三期帯広市アイヌ施策推進計画 令和4年度事業実績について」を事務局より説明願います。

(事務局)

資料4 第三期帯広市アイヌ施策推進計画 令和4年事業実績をご覧ください。

この計画につきましても、令和元年度、本審議会においてご審議いただき、計画を策定し、令和2年度から令和6年度までの5年間を計画期間として開始されたものでございます。

第三期計画では、「先住民族であるアイヌの人たちが、民族としての誇りを持って生きることができ、その誇りが尊重される社会づくり」を目標とし、3つの基本方向と11の主な施策で構成されております。

1ページをご覧ください。基本方向「Ⅰ. アイヌ民族についての理解促進」施策「(1) 啓発活動の推進」では、①アイヌ民族の歴史や文化の普及を図るため、公共施設などを利用した市民啓発を進めており、アイヌ関係団体と市で実行委員会を組織し、アイヌ文化交流会の開催や、アイヌ民族に関する展示による市民啓発などを行いました。

施策「(2) 地域活動の促進」では、②帯広アイヌ協会の活動を支援するため、帯広アイヌ協会が実施する人材育成や活動促進を目的とした事業費を補助し、活動を支援しました。

2ページ下段から3ページをご覧ください。基本方向「Ⅱ. アイヌ文化の振興」施策「(2) 文化の保存と伝承」では、②アイヌ語や刺しゅう、食文化などのアイヌ民族固有の文化や技術について、イベント等を通じ、保存・活用を図るため、アイヌ伝統舞踊の披露や、観光客向けの体験コンテンツの開発などを行いました。

4ページをご覧ください。基本方向「Ⅲ. 生活の安定と教育の充実」施策「(1) 生活の安定」では、アイヌ生活相談員を配置し、生活相談や健康相談、教育相談など、引き続きアイヌの人たちの相談支援体制の充実に図りました。

なお、予算計上を伴わない事業については、予算額が0円として表記しております。

お示した各施策の進捗状況、検証結果を踏まえながら、今後の取り組みに生かしていきたいと思っております。簡単ではありますが、説明は以上となります。

(会長)

これに関しまして、何かご質問ご意見はございますか。

(委員)

4ページの基本方向「Ⅲ. 生活の安定と教育の充実」のアイヌ生活相談員の配置に関して、生活相談118件、健康相談132件、その他相談585件となっておりますが、アイヌの方からの相談だけでその件数があったということでしょうか。また、アイヌの方はそもそも何人くらいいるのか、その生活相談員への相談でアイヌの方の占める割合はどのようになっているのでしょうか。

(事務局)

相談については、すべてアイヌの方からの相談というわけではなく、一部アイヌ以外の方も含まれております。また、アイヌの方の人数については、こちらで正確な数字は把握しておりませんが、アイヌ協会に加盟している方の人数は50名となっております。

(委員)

ということは、アイヌ生活相談員の方は、アイヌからの相談だけでなく、一部アイヌ以外の方からの様々な相談に対応しているという理解でよろしいでしょうか。

(事務局)

先ほど、一部アイヌ以外の方も含まれると申し上げたのは、アイヌ関連のイベントに関しまして、アイヌ以外の方と打合せしたり、アイヌの方の生活などに関して、アイヌ以外の方から相談があったりということでございます。

(会長)

他にありませんか。意見などが無ければ、「第三期帯広市アイヌ施策推進計画 令和4年度事業実績について」を終了いたします。

続きまして、議題の(4)「令和4年度市民福祉部決算及び主要な施策の成果について」を議題といたします。事務局、説明願います。

(事務局)

令和4年度決算状況及び主要な施策の成果について、ご説明いたします。まず、資料5の令和4年度決算状況をご覧ください。この資料は、令和2年度から令和4年度までの3年間の市民福祉部関係の決算額推移を掲載しております。表の左の上段が一般会計、下段が介護保険会計となっております。

まず、一般会計の決算状況であります。会計科目につきましては、民生費と衛生費からなっており、民生費では、高齢者や障害者への各種支援費のほか、低所得者への給付事業に要した経費などの社会福祉費、幼稚園や保育園への運営支援などの児童福祉費、乳幼児やひとり親家庭等への医療給付費、そして、生活保護費となっております。

次に、衛生費であります。保健衛生や救急医療体制、感染症予防などに要した経費などの保健衛生費となっております。

次に、令和4年度決算額であります。民生費と衛生費の合計は、325億9,673万6,064円となっており、前年度と比較しますと、21億6,866万9,348円、率にして6.2%の減となっております。

令和3年度と令和4年度の決算額の差額及び増減率が特に大きくなっている項目について、ご説明いたします。

はじめに「社会福祉費」中、「社会福祉総務費」において、約14億8千万円、率にして569.5%の増となっております。これは、令和4年度に「価格高騰重点支援給付金」として住民税非課税世帯等への5万円の給付や低所得の高齢者等への1万2千円の給付を行ったことによるものです。

次に、同じく「社会福祉費」中、「臨時特別給付金給付費」において、約19億2千万円、率にして81.8%の減となっております。これは、同給付金の令和4年度の対象者は、令和3年度に同給付金を受給していないことが要件となっており、多くの方が令和3年度中に受給していたことによるものです。

次に「児童福祉費中」の「児童福祉総務費」において、約14億9千万円、率にして55.1%の減となっております。これは、子育て世帯への臨時特別給付金について、令和3年度は国の事業として子ども一人当たり10万円支給したものが、令和4年度は市独自事業として2万円支給しており、その差額によるものです。

次に「医療給付費中」の「未熟児養育医療給付費」において、約715万円、率にして110.9%の増となっております。これは、未熟児一人当たりの養育にかかった医療費の増によるものです。

次に、資料の右上の表が生活保護や障害福祉、子育てなど社会保障制度に沿って支出します扶助費の決算額の推移となっております。令和4年度は、子育て世帯への給付金の支給額の減などにより、前年度より減少しております。

次に、介護保険会計の決算になりますが、資料下段の表になります。

令和4年度の決算額は合計で、159億2,687万9,561円となっております。前年度と比較いたしますと、全体額で1億436万1,202円、率にいたしまして0.7%の増となっております。

全体を通して、歳出が増えたのは、高齢者人口の増加に伴う、介護サービス利用者の増加が要因と捉えております。また、参考としまして、資料右下に介護保険料の推移を記載しております。

以上が、市民福祉部に関する決算状況でございます。

つづきまして、令和4年度の主要な施策の成果について説明いたします。資料6をご覧ください。

それぞれの事業の実施状況につきましては、この後の各部会におきまして、ご報告させていただきますので、主なものに絞り、簡潔にご説明させていただきます。

まず、1ページからは、健康づくりに関する各事業を掲載しており、3ページ下段の1-2-5感染症予防事業のなかで、HPV予防接種の任意接種費用への助成や4ページ上段にあるとおり新型コロナウイルスワクチン接種などを実施しております。

次に、4ページ下段からは、子育て支援に関する各事業を掲載しており、5ページ中段にあるとおり、新型コロナウイルス感染症対策として、子育て支援総合センターをはじめ、各児童保育施設の衛生管理用品の購入支援を行ったほか、その下、国の出産・子育て応援給付金事業を活用し、出産応援・子育て応援の2種類の給付金の支給などを行っております。

飛んで、10ページ、2-2-3公立保育所管理運営事業では、中段やや下、公立保育所民間移管事業として日赤東保育所の民間移管に向けた準備を行っております。

また、12ページ下段、2-2-12児童保育センター整備事業では、児童保育センター整備費として、待機児童の解消に向け、東児童保育センターと稲田児童保育センターの分室を整備しております。

次いで、14ページ上段2-0-2子育て世帯特別給付事業では、子育て世帯への2つの給付金の支給などを行っております。

次に、14ページ上段やや下からは、地域福祉に関する各事業を掲載しており、14ページ中段の社会福祉施設等感染症対策として、社会福祉施設等への抗原検査キットの支給やPCR検査費用の支援を行ったほか、14ページ一番下の暖房代支援給付金や15ページ中段やや下、3-0-2では新型コロナウイルス対策に伴う給付事業として、臨時特別給付金などの3種類の給付金の支給などを行っております。

次に、15ページ下段からは、高齢者福祉に関する各事業を掲載しており、17ページ中段の4-1-8地域介護・福祉空間整備事業や、その下4-1-9老人福祉施設等整備補助事業として、高齢者施設等の各種整備費への支援などを行っております。

次に、18ページ中段からは、障害福祉に関する各事業を掲載しており、飛んで21ページ中段、5-3-1障害者就労促進事業では、障害者雇用理解促進事業として、企業の障害者雇用への理解促進のため、成功事例集の作成や就職に向けたマッチング支援などを行っております。

次に、22ページ中段からは、医療体制の確保に関する各事業を掲載しており、22ページ中段、看護師等養成所整備補助事業として、看護師不足の解消に向け、帯広市医師会看護専門学校の建設に係る整備費の支援などを行っております。

最後に、23ページ下段からは、介護保険や生活保護など、社会保障制度の確保に向けた各事業を掲載しており、飛んで、26ページ、7-3-2生活困窮者自立促進支援事業では、丸の2つ目にありますとおり、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援給付として、生活困窮者の自立支援に向けた支援金の支給などを行っております。

私からの説明は以上でございます。

(会長)

ただいまの件につきまして、なにかご質問などありますでしょうか。

【質疑応答なし】

(会長)

意見などが無ければ、「令和4年度市民福祉部決算及び主要な施策の成果について」を終了いたします。

続きまして、その他についてを議題といたします。何かございますでしょうか。

【情報提供・質疑応答等なし】

(会長)

それでは、他にご意見やご質問もないようですので、これで議題を終わります。事務局より連絡事項がございます。

(事務局)

それでは、2点ほど、ご連絡いたします。まず、次回の会議の開催につきましては、2月中旬頃を予定しており、あらためて、ご案内をお送りいたしますので、よろしく願いいたします。

次に、この後、19時45分から専門部会を開催いたします。地域医療推進部会は第2会議室、健康づくり支援部会は第4会議室、児童育成部会は第5会議室B、障害者支援部会は第5会議室A、高齢者支援部会は第3会議室で開催しますので、それぞれの所属部会の会場に移動をお願いいたします。連絡事項は、以上です。

(会長)

それでは本日はこれで閉会といたします。お疲れさまでした。